

	<p>福祉施設に派遣した感染予防対策の専門家が行った助言をまとめた 感染予防アドバイス集を作成</p>
<p>と き</p>	<p>12月9日（水）</p>
<p>U R L</p>	<p>https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/kaigohoken/jigyo/advice.html</p>
<p>9日、区は、福祉施設が高齢者や障害者等の生活を支えるサービスを切れ目なく提供できるように支援するため、感染予防対策の向上に役立つ「新型コロナウイルス対策アドバイス集」を作成し、区ホームページで公開した。</p> <p>これは、9月から実施した「福祉施設感染予防アドバイザー事業」で各施設に派遣した専門家が実際に行った助言等のうち、複数の施設で共有できるものをアドバイス集として取りまとめたもの。アドバイザーを派遣した施設からは「非常に役立った」との意見が寄せられたため、アドバイザーを派遣できなかった施設にも役立ててもらうことが狙い。</p> <p>担当者は、「このアドバイス集を参考にしながら安全安心と安定的なサービスの提供を両立させ、感染予防に役立ててほしい。」と話す。</p>	

【新型コロナウイルス対策アドバイス集について】

（公財）結核予防会結核研究所や（一社）日本環境感染学会の監修のもと、消毒・換気・検温などの基本事項や施設内にウイルスを持ち込まない工夫、感染状況に応じた対応策など、コロナ禍で施設運営をする上で役立つ情報について幅広く掲載している。

人的資源や施設の内容、建物の状況等が多様で、一律に詳細な対策を示すことが困難なため、障害者施設・母子施設を対象にしたものと、特別養護老人ホームを対象にしたものの2種類を作成した。

双方とも基本となる対策については、他の社会福祉施設でも参考にできる内容となっている。

【福祉施設感染予防アドバイザー事業とは】

区内の特別養護老人ホーム等40施設を対象に医師や感染管理認定看護師等の専門家が施設を訪問し、施設での感染予防や感染者発生時の対応、現場の動線など新型コロナウイルス感染症の効果的な予防対策や感染者発生時の対応等についてアドバイスを行った。



▲冊子表紙①



▲冊子表紙②